

令和 7 年度取組み状況（令和 7 年 4 月～令和 7 年 1 2 月末現在）

1 実施体制

(1) 職員配置

企画・調整（健康推進課） 常勤保健師 2 人
 会計年度任用職員 保健師 1 人
 地域担当（健康課） 常勤保健師 1 人
 会計年度任用職員 保健師又は看護師・管理栄養士
 歯科衛生士 各 1 人

(2) 企画・調整と地域担当打合せ

- ・打合せ（2～3 か月に 1 回程度）
- ・担当者向け研修会の実施（年 4 回）

2 通いの場等への関与

通いの場に出向き、フレイル予防の普及啓発や健康相談（千葉市フレイル質問票・体力測定等）を実施。

(1) 通いの場への関与

関与した通いの場の数		1 2 3 か所
把握契機	健康課把握	6 3 か所
	関係機関からの紹介	4 4 か所
	住民からの要望	1 6 か所
通いの場の関与回数		1 2 4 回
実施内容	普及啓発＋健康相談	7 9 回
	普及啓発のみ	4 1 回
	健康相談のみ	4 回
参加者数		1, 9 9 5 人
普及啓発＋健康相談実施人数		1, 4 3 0 人
普及啓発のみ実施人数		4 7 5 人
健康相談のみ実施人数		9 0 人
再掲	質問票実施人数	1, 0 7 2 人
	体力測定実施人数	8 3 9 人

3 個別的支援（フレイルリスクの高い方）の実施状況

通いの場での千葉市フレイル質問票や健診結果から、下記の条件に当てはまる者に健康課の医療専門職が保健指導を実施する。

(1) 抽出条件

ア 通いの場

栄養	「BMI 20以下」で「半年で2～3kg以上減少」した方
口腔	「固いものが食べにくい」又は「むせる」方のうち、過去1年間歯科受診のない方
運動機能	「歩行速度が遅くなった」かつ「転倒あり」の方、又は「歩行速度が遅くなった」かつ「健康状態がよくない」方

イ 健診結果

栄養	「BMI 20以下」で、下記に該当する方 <ul style="list-style-type: none"> ・ 75歳 …1年で3kg以上減少 ・ 76歳以上…「半年で2～3kg以上減少」または1年で2kg以上の体重減少 かつ「外出頻度」「他者との交流」「ソーシャルサポート」のいずれかに障りがある
口腔	「固いものが食べにくい」又は「むせる」方のうち、下記に該当する方 <ul style="list-style-type: none"> ・ 過去1年間歯科受診なし ・ 「BMI 20以下」かつ「半年で2～3kg以上減少」または1年で2kg以上の体重減少
運動機能	低栄養が疑われる※1方または過体重の方※2のうち、下記に該当する方 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「歩行速度が遅くなった」かつ「転倒あり」 又は「歩行速度が遅くなった」かつ「健康状態があまりよくない・よくない」 ・ 「心の健康」「外出頻度」「他者との交流」「ソーシャルサポート」のいずれかに障りがある ※1 「BMI 20以下」かつ「半年で2～3kg以上減少」または1年で2kg以上の体重減少 ※2 「BMI 30以上」

(3) 通いの場で把握した対象者の支援状況

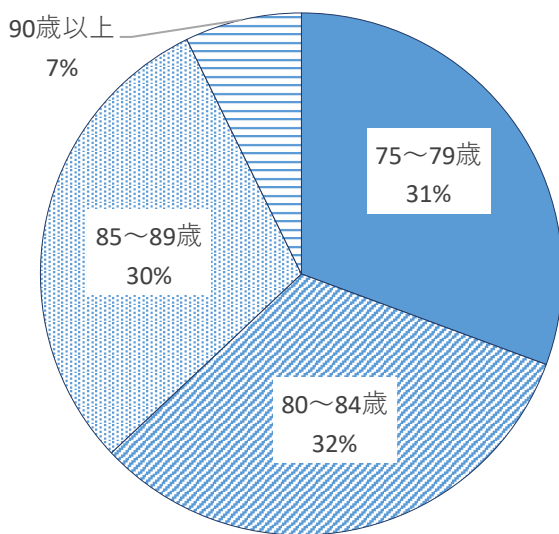
ア 対象者について

(人)

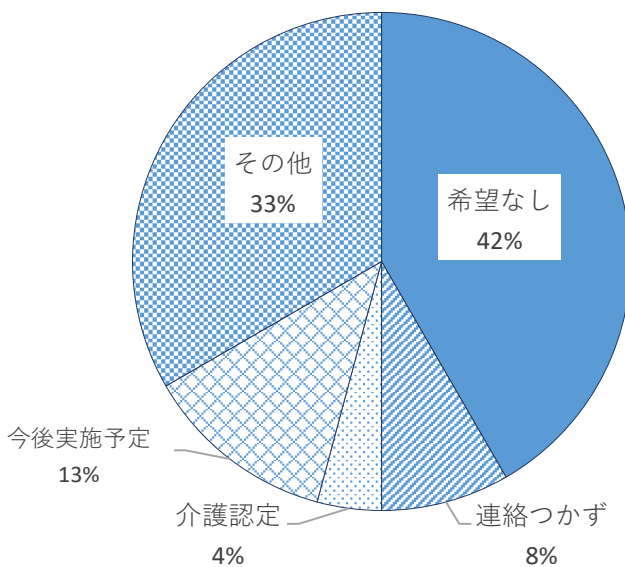
	人数 (人)	内 訳						
		栄養	口腔	運動	栄養 口腔	栄養 運動	口腔 運動	栄養 口腔 運動
フレイル質問票実施者	1,072	/	/	/	/	/	/	/
プログラム対象者数	236	30	65	107	5	7	21	1
保健指導実施人数	212	27	57	96	5	7	20	0

※ 市外・連絡先不明者・連絡取れない方を含む。また、質問票ではハイリスクアプローチ対象とならないが、通いの場での様子や健康相談の内容に応じて対象となった者も含む。

イ 対象者の年代別割合



ウ 保健指導未実施 (24人) の理由内訳



「その他」の主な内容

- ・ 健診結果や健康状態不明者の該当者として既に支援を実施していた
- ・ 口腔で対象となったが、抽出から支援までの間に歯科受診し、保健指導が不要になった

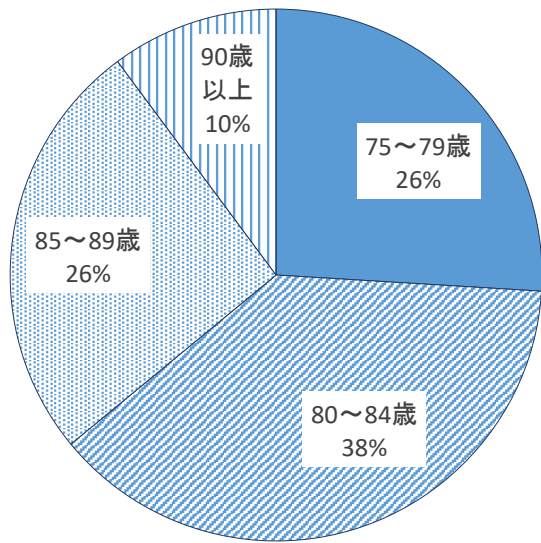
(4) 令和6年度健康診査データによる対象者の支援状況

ア 対象者について

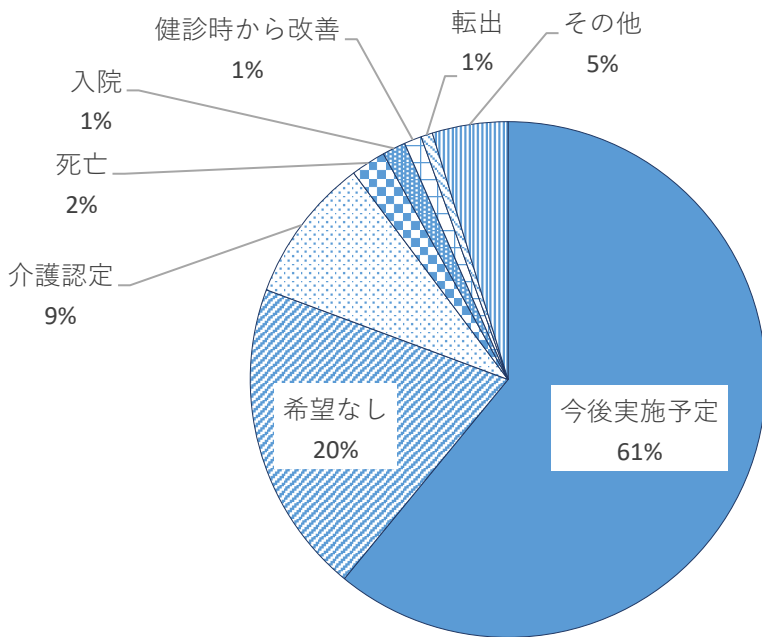
(人)

	人数 (人)	内 訳						
		栄養	口腔	運動	栄養 口腔	栄養 運動	口腔 運動	栄養 口腔 運動
健康診査受診者	43,844							
プログラム対象者数	620	157	139	163	20	109	13	19
保健指導実施人数	346	75	76	85	18	69	10	13

イ 対象者の年代別割合



ウ 保健指導未実施 (274人) の理由内訳



「その他」の主な内容

- ・要支援1・2の方で、あんしんケアセンターと相談し、保健指導を実施しない方針とした方
- ・昨年度も対象者として支援を実施したが、強い拒否等があり対応困難だった方

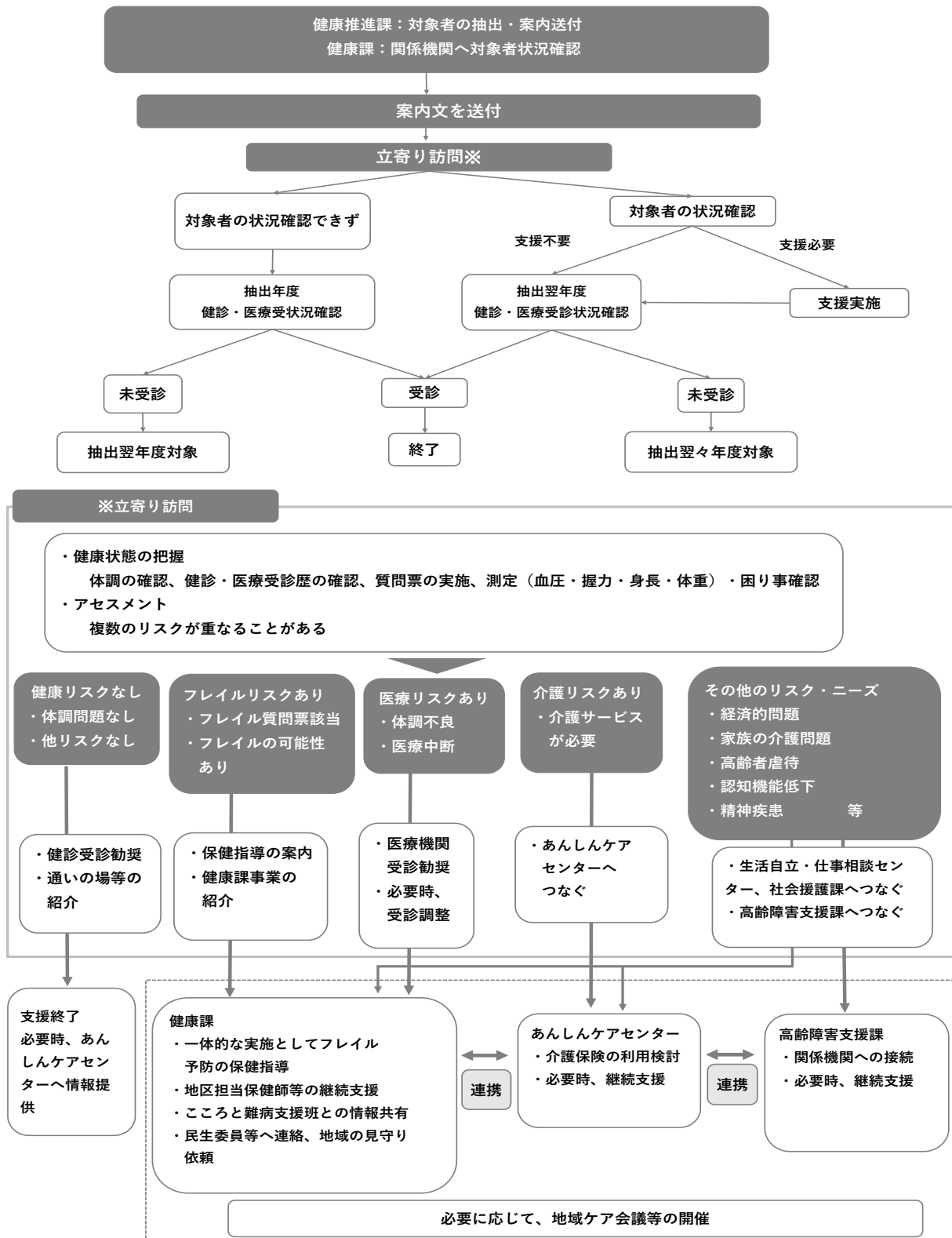
4 健康状態不明者

(1) 抽出条件

前々年度、前年度に下記①～③に該当し、令和6年度末年齢が76、80、85、90、95歳の方

- ① 健診受診なし
- ② レセプト（入院・外来・歯科）履歴なし
- ③ 要介護認定なし

(2) プログラム

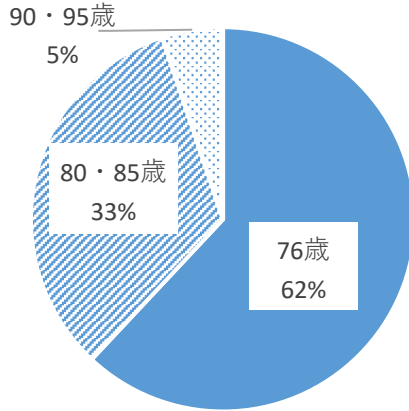


(3) 抽出者(650人)の性別・年代別内訳

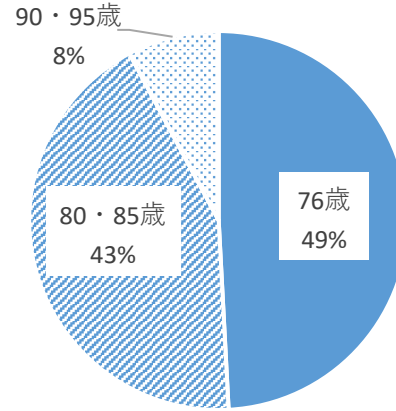
(人)

	76歳	80歳・85歳	90歳・95歳	合計
男性	181	96	15	292
女性	176	154	28	358
合計	357	250	43	650

【男性】



【女性】



(4) アプローチ実施状況

(人)

アプローチ実施者		624	
立ち寄り訪問での健康状態の確認状況	千葉県フレイル質問票実施(うち、ハイリスク者)	312 (127)	
	千葉県フレイル質問票未実施、訪問時の聞き取り等で確認(うち、ハイリスク者)	192 (8)	
	会えたが健康状態を確認できず	15	
	不在	54	
	アプローチ後対象外判明	51	
	理由内訳	要介護認定を把握	1
		医療機関・歯科医院受診を把握	22
		健診受診を把握	13
市外居住が判明		4	
その他(死亡、施設入所、長期入院等)		11	
アプローチ前に対象外であることが判明し、アプローチ未実施		26	
対象外内訳	死亡	5	
	市外居住	8	
	要介護認定	1	
	施設・入院	1	
	その他(所在不明を事前に把握等)	11	

(5) 健康状態の確認結果

(人)

健康		369人
ハイリスク対象		135人
ハイリスク該当条件別内訳 ※重複あり	栄養	11人
	口腔	95人
	運動	37人
	要医療	14人
	要介護	5人
	その他 (認知機能低下・閉じこもり等)	15人

(6) ハイリスクアプローチ対象者(135人)の保健指導実施状況

(人)

保健指導実施		123
関係機関につながり 終了	保健指導を実施し終了	80
	医療機関	11
	あんしんケアセンター	15
	介護保険申請	1
	民生委員	1
保健指導中		15
保健指導未実施		12
未実施理由	不在	3
	支援希望なし	9

5 フレイル改善事業との連携

(1) 一体的実施からの利用者数(令和8年2月末時点)

(人)

抽出区分	通いの場	健診データ	健康状態不明者	合計
利用者数	3	5	2	10
年代	70代	2	1	4
	80代	1	4	5
	90代以上	0	0	1